

自転車博物館サイクルセンターの“社会の課題を自転車企画を通して考える”

2011年
第4回 こんな自転車欲しかってん! コンテスト

災害のときにも役立つ自転車

応募期間 2011.7.20(水)～9.12(月)

思ひ出力がマッパー!

私たちが暮らす日本列島は、地震、火山の噴火や台風による風害、豪雨による洪水被害など、常に大自然の大きな力による災害にさらされています。2011年3月11日には東北地方を中心に大地震が起り、巨大な津波によって日本は大きな被害を受けました。

こんな状況の中で、注目されたのは自転車でした。歩くより3～5倍速く移動ができる、燃料がいらず、通れる道幅も少なくてすみ、渋滞にも巻き込まれません。自転車は積んでいるものが見えるので、情報の共有が出来たという話もありました。

大災害にあなたが直面したときこんな自転車があったら活躍できると思える自転車を考えてみませんか?

みんなの
アイディア
大募集

●募集対象:全国の小学5～6年生、中学生(国籍不問)

●応募方法:所定の用紙で応募して下さい。

※インターネットでも応募用紙がダウンロードできます。

<http://www.h4.dion.ne.jp/~bikemuse/>

●賞

賞	入賞者数(募集部門が分かれていらないものは全体審査による)	授与
堺市長賞	1名	賞状、自転車
堺市教育長賞	1名	賞状、自転車
優秀賞	小学生の部 2名 中学生の部 2名	賞状 賞状
努力賞	30名	賞状

●入選発表:2011年11月5日(土)、自転車博物館サイクルセンターホームページにて発表。(作品は自転車博物館サイクルセンター内に展示)

●表彰式:2011年11月5日(土)自転車博物館サイクルセンターにて

●応募期間中は、募集要項をもってくと無料で入館できます。

社会の課題を通して
自転車企画を考えよう

主催 (公財)シマノ・サイクル開発センター

〈後援〉堺市、堺市教育委員会、近畿経済産業局 〈協力〉特定非営利活動法人南大阪地域大学コンソーシアム

